





雪のふるなか、職員に拍手で迎えられ初登庁する坂本町長

# 坂本現町長が8選

## —— 玉造町長選挙 ——

### 誇りと自信を持ってまい進

#### —— 町長初登庁で ——

玉造町長選挙に無投票当選した坂本常蔵町長は、二月二日の午前八時半に役場に初登庁しました。

支持者の代表者と共に玄関前に到着した坂本町長は、全職員の手で迎えられ、花束が贈呈され、八期目の第一歩を飾りました。

登庁後に、役場大会議室でさっそく町長就任式が行われ、小沼助役は職員を代表して「八期目の当選を職員と共に心からお祝い申し上げます。初めて当選した時の三十九歳の青年町長の髪が、黒びかりから現在白びかりとなっており、今までの苦勞と実績がそうさせたものと思う。財政の厳しい時にあたるが、今までの経験と腕と度胸によって立派な町づくりをしていただけることを期待します」と歓迎のあいさつを述べました。

これに答えて「四年間に、私は何をやるべきかを十分に留意し、町づくりに力をそそぎたい。全国町村会長として、全国を東奔西走しているが、助役以下職員の一糸乱れぬ努力により町民の方々から批難されることもなかった。そのことが、私にこのような名譽を与えてくれたものと思う。町民の方々の心を心として、幸わせて明るい町づくりの為に、誇りと自信を持って町政にまい進していく覚悟です」と坂本町長は八期目の町政に意欲を燃やしました。



全職員の前で8期目の町政の決意を述べる坂本町長（役場大会議室で）

任期満了にともなう玉造町長選挙に坂本常蔵現町長が無投票当選となりました。

町長選挙は1月13日に告示され、1月18日が投票日と決まりましたが告示日当日の締切りまでに立候補の届出が坂本常蔵氏一人しかなく、無投票当選となったものです。

### 坂本町長の略歴

- S26. 4. 30 手賀村議会議員就任
- S30. 1. 1 玉造町農業委員会委員就任
- S34. 1. 29 玉造町長就任（以来8期連続現在に至る）
- S38. 5. 15 行方郡町村会長就任（以来現在に至る）
- S46. 10. 23 茨城県町村会長就任（以来現在に至る）
- S53. 9. 11 全国町村会長就任（以来現在に至る）

### 主な受賞

- S56. 8. 22 サンフランシスコ最高勲章
- S57. 11. 12 いはらき賞
- S60. 5. 31 藍綬褒章（らんじゅほうしょう）

### 第四回定例議会

第四回定例議会が昨年十二月九日に開かれました。三議員による町政一般に関する質問のあと、昭和六十一年度の町一般会計及び簡易水道事業特別会計補正予算についての二議案が提出され、原案どおり可決されました。

内容は次のとおりです。

▼昭和六十一年度町一般会計予算の補正

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ四百八十八万九千円を追加し、歳入歳出予算の総額が、それぞれ三十億八千二百七十七円となりました。歳出の内わけは次のとおりです。

○農林水産業費へ四百八十八万九千円の補正増額。農地費から四百三十万円を減額し、不良土壌改善対策事業補助金の七百三万六千円と、網いけす自主減面対策推進事業補助金の二百十五万三千円の増額などです。

▼昭和六十一年度町簡易水道事業特別会計予算の補正

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ七百三十五万円を追加し、歳入歳出予算の総額がそれぞれ一億九千九百七十四万八千円となりました。歳出の内わけは次のとおりです。

○簡易水道の布設替工事の工事請負費六百五十万円と布設替工事設計の委託料八十五万円

### 第七回臨時議会

第七回臨時議会が昨年十二月二十五日に開かれました。六議案が上程され、原案どおり可決されました。

内容は次のとおりです。

▼町監査委員の選任

町の監査委員に福田義さん（羽生）を選任することに議会の同意が得られました。

▼町固定資産評価審査委員会委員の選任

町の固定資産評価審査委員会委員に萩原健吉さん（加茂）を選任することに議会の同意が得られました。

▼町職員の給与に関する条例の改正等

計の増減は無し。

の一部を改正

国家公務員の給与改正に準じて町職員の給与を改正したものです。

▼昭和六十一年度町一般会計予算の補正

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ一千三百一十一万六千円を追加し、歳入歳出予算の総額がそれぞれ三十億一千三百九十四万三千円となりました。

歳出の内わけは、ほとんどが給与に関する条例の改正等によるものです。

▼昭和六十一年度町国民健康保険事業特別会計予算の補正

歳出のなかで総務費に八十三万円を増額し、予備費から八十三万円を減額し、歳出合計の増減は無し。

### 第一回臨時議会

総務費の増額は条例改正等によるものです。

▼昭和六十一年度町簡易水道事業特別会計予算の補正

歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ二百二十四万五千円を減額し、歳入歳出の総額がそれぞれ一億九千七百五十万三千円となりました。

歳出のうち、総務費から二百二十四万五千円の減額は給料等の減額によるものです。

第一回臨時議会が一月二十日に開かれました。一般会計補正予算の一議案が提出され、原案どおり可決されました。

▼昭和六十一年度町一般会計予算の補正

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ二百七十七万八千円を追加し、歳入歳出予算の総額がそれぞれ三十億一千六百六十五万一千円となりました。

歳出の内わけは次のとおりです。

○総務費へ二百七十七万八千円の増額。玉造・出島間架橋促進協力会負担金の百五十万円と、県知事選挙費の百二十万八千円です。

### 町の民生委員さんで一す

任期満了に伴い、昭和61年12月1日付で玉造町民生委員・児童委員に、下記の25人の皆さんが厚生大臣より委嘱されました。福祉行政でのご活躍を期待いたします。

なお、このたび理崎正巳さん、田山治夫さん、根崎幸雄さんの3人が退職されました。長い間ご苦労さまでした。民生委員の皆さんは次の方々です。

氏名	電話番号	担当区域
山口みつ	(6)0248	荒 宿井
田山信男	(6)0822	藤 古
関野ケイ	(6)0102	根 古
根崎四郎	(6)0452	西 蓮
根崎清	(6)0540	西 蓮
法水ゆり子	(5)0572	新田・竹の塙
磯山哲雄	(5)2025	舟津・竹の塙
曾根忠蔵	(5)2566	宿・横須賀
堀田市郎	(5)1204	新宿・小座山
甲喜久寿	(5)1771	里・内宿
宮本俊雄	(5)1797	横町・下宿
松澤茂	(5)0390	加茂・上宿
斎藤昭	(5)2733	川向・高須
佐竹キミ	(5)2666	諸井・柄
並木亨	(5)2229	泉ヶ
手塚一衛	(5)0175	緑ヶ
栗原彌寿夫	(5)2400	捻木・若海
関口実	(5)1581	芹沢・中山
小林百代	(5)1514	上浜
原志津枝	(5)0650	谷
中田清一	(5)1638	浜木
大崎美代	(7)0127	八羽
横田清一	(7)0603	羽
筒井雄吉	(7)0125	羽
笹目吉男	(7)0335	沖

# 国保からの医療費負担を軽減化!

—— 老人保健法が一部改正 ——

ことしの一月一日から老人保健法の一部が改正されました。改正されたねらいは、増え続ける老人医療費を、わたしたち国民がいかに公平に負担したらよいかとの観点からです。改正された主な内容は①お年寄りが医療機関の窓口で支払う一部負担金の額が変わったこと、②老人医療費を各医療保険制度が公平に負担すること、③保険税の滞納者対策をとること、などです。

## おもな改正点

▼一部負担金を改正  
医療機関の窓口で支払う一部負担の額が、次のように変わりました。

- 外来：四百円（一か月）↓
- 八百円（一か月）に。
- 入院：三百円（一日）↓
- 四百円（一日）に。

## ▼医療保険制度間の負担を公平化

今回の改正により、どの医療保険も同じ割合でお年寄りを抱えることをねらいに「加入者按分（あんぶん）率の引き上げ」が行われました。

これは、お年寄りの加入割合の違いによる負担の不均衡を直して、老人医療費の負担を公平にしようとするものです。

## ▼保険税の滞納者対策

現在の国民健康保険は、健康保険組合（社会保険など）の四倍もの割合でお年寄りを抱えており、お年寄りの一人あたりの医療費が若い人の五倍もかかるので、非常に重い負担になっています。

加入者一人あたりのお年寄りの人数を見ると、別表のように国保では百二十五人と最も多く、改正前の加入者按分率四四・七%でみると国保は百人で、健康組合の二倍強となっています。今回の改正により、昭和六十五年度には加入者按分率が一〇〇%になり、どの医療保険も同じ割合（千人あたり六十九人）でお年寄りを抱えることとなりました。

(別表) 制度別加入者1,000人当たり老人数 (全制度平均69人)

	実態	改正前 (加入者 按分率 44.7%)	61年度 (加入者 按分率 80%)	65年度 (加入者 按分率 100%)
政管健保	43人	55人	64人	69人
健保組合	29人	47人	61人	69人
国保	125人	100人	80人	69人

災害などの特別の事情がないのに、保険税を滞納している世帯主又は組合員に対しては、保険給付の全部又は一部の支払を一時差し止めることができることになりました。

# 坂本町長が老保法改正の早期成立を要望

参議院社会労働委員会へ

老人保健法の一部が一月一日から改正されましたが、それに先立って昨年十二月十五日の参議院社会労働委員会へ

参考人として出席した坂本町長は、全国町村会長の立場から改正案に賛成の意見を述べ、早期成立をうたったえました。

意見の内容は、現在の国保制度が①全国平均で国保税を三年間に三六%も引き上げており、二倍になった市町村も

ているなど、異常な事態が続いているなど、②国保は被用者保険にくらべて低所得者が多く、老人の割合が高いという構造的な問題点を指摘しました。

的な問題をかかえている、③一方、五十九年度の制度改正により、国保の国庫負担率が四五%から三八・五%に引き下げられたことが、国保財政の悪化に拍車をかけていることを指摘しました。

## 坂本町長の意見要旨

### 国保制度の危機

ご承知のとおり、今日の国保制度は崩壊寸前の重大な危機に直面している。各市町村では、国保税を年々大幅に引き上げているにもかかわらず、増高する医療費をまかない切

れないため、多額の赤字を余儀なくされている。全国平均では国保税を三年間に三六%引き上げており、三年間で二倍になった市町村もでている状況である。

所得の伸びが考えられない現状の中で、このように国保税を引き上げなければならぬという事は、正に異常事

態と言わざるを得ない。国保制度が今日の危機を迎えているのは、被用者保険にくらべて、低所得者が多く、老人の割合が高いという構造的な問題点をかかえているためである。

国保制度は、国民皆保険の名のもとに、被用者保険の対象とならない農業者や自営業者を中心とした地域保険として創設されたもので、もともと財政的基盤の弱い保険グループである。

### 玉造町の実情

私の町、玉造町の国保の実情について簡単に申し上げておきたい。玉造町は、人口約一万四千人、国保の被保険者数は九千人弱で、そのうち七十歳以上の老人は一二%強とおおむね全国の平均的な割合を占めている。

しかしながら、老人医療費の拠出金は、五十九年度一億五千九百万円、六十年年度一億八千万円と著しい伸びを示しており、六十一年度は、六月一日から加入者按分（あんぶん）率が八〇%に改正されることを前提として、一億六千三百万円に減少することを

見込んでいたが、法律改正の時期の大幅な遅延のため一億八千四百万円を超える見込みであり、本年度においては財政的に大きな穴があく状況である。

また極めて困難な事情の中で住民の理解を得ながら、国保税についても年々引き上げを行っており、対前年度比、五十九年度四・五%、六十年年度一・五%、六十一年度三

## 老健法改正の必要性

このような国保の危機を打開するために、また、急速に進行する高齢化社会に対処するために、今回の老健法改正は必要なものと考え、その早期成立を強く期待している。二十一世紀を活力ある長

町で行われた住民健診の様子。健康なお年寄りが増えれば国保財政もそれだけ健全になってきます。



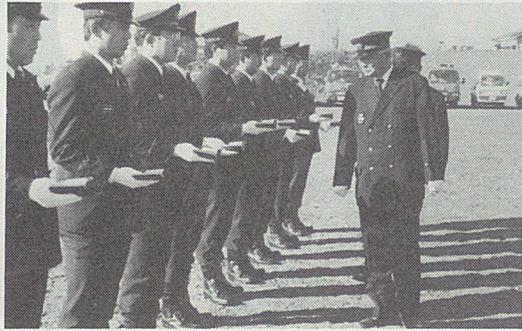
小型動力  
消防ポンプ  
積載車

10台が入った

昨年十二月二十二日に、小型動力消防ポンプの積載車十台が町に入りました。消防業務の充実と、防火の徹底をはかり購入されたものです。さっそく十か所に配備されました。



手帳を示す北部消防署員



人員・服装・規律の点検では一糸乱れぬ行動振まいに、「訓練第一主義の成果が見事に発揮されており、申し分なかった」との点検者講評がありました。式の後には、表彰も行われ、終了後に浜地内の護岸提防で自動車ポンプ八台、小型動力ポンプ二十二台による一斉放水試験が行われ、団員の仕事始めとなりました。なお、表彰者は次の方です。表彰者は次の方です。(敬称略)

- 県消防協会長表彰：功労章 分団長白鳥久夫
- ▼町長表彰 ○県消防ポンプ操法大会出場チーム 第一分団第二部(根古屋) 第三分団第七部(泉)
- 民間協力者(感謝状) 東日本環境保全株式会社
- ▼団長表彰 ○町消防ポンプ操法大会優勝 二回以上経験 第一分団第二部(根古屋)：阿部多聞、根本長司、名島一男 第三分団第七部(泉)：大場重昭、橘川浩一

新年初顔合せ

恒例となった「新年初顔合せ」が1月7日に玉造町中央公民館で行われました。初顔合せには町内の役職者ら約200人が出席。発起人を代表してあいさつにたった坂本町長は「62年の新春を迎え、ことしは町にとって大きく飛躍する年になるだろう」と述べました。懇親に入り、途中森作区長会長の音頭で万歳を三唱し、町発展を祈念しました。



感謝のうた

ナザレびと 今日の良い日を 感謝して 行く先ぎざぎざの子供等に 幸ち多かれと 祈るのみ

西小はやしの会慰問に  
「感謝のうた」が：

西小はやしの会では毎年一月七日に瓜連町の社会福祉法人ナザレ園に慰問を行っています。こゝには慰問のお礼に、養護老人ホームの入居者の皆さんがつくった「感謝のうた」が玉造西小学校に届けられました。ご紹介します。

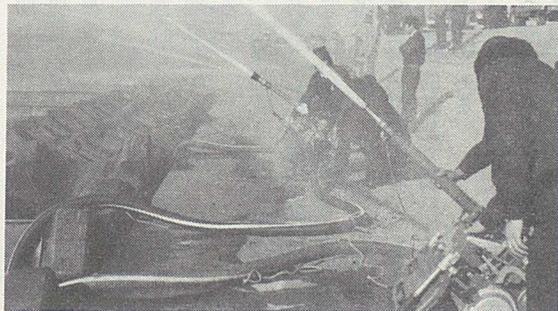
「揃い袈裟 たすきがけ ねじり鉢まき 勇ましく 打つや太鼓の ばちさばき 踊る花笠 宙に舞う 拍手惜まぬ としよりの 心はればれ うさうさと 今日の良い日を 感謝して 行く先ぎざぎざの子供等に 幸ち多かれと 祈るのみ

「おかめひよつこ足どりも 太鼓に合わす ほほ笑は 心ひとつに たくましく こゝに顔もつるわしく 年よりなぐさむ 心意気 受けて嬉れしき

寒風ついて放水だ！

町消防団出初め

昭和六十二年の新春を迎えて、町消防団恒例の出初め式が一月十一日に玉造中学校グラウンドで行われました。行方北部消防署との合同出初め式には、団員と署員合わせて約四百人が参加。坂本町長は、「諸情熱は厳しいものがあるが、町においては将来に対する展望が大きく開けている。消防団の皆さんは、町の中核であり実行力を持っている。町民の生命・財産を守るために今後もよろしくお願い申し上げます」とあいさつ。続いて松本団長は「人は次から次へと変わっていくが、ただ消防団は常に変わらない。常日頃からの点検・訓練をおこたりになく、ことしも頑張っていたいただきたい」と訓示。岡崎行方北部消防署長も「団員の皆さんが郷土愛のために努力されていることに感謝申し上げます」とあいさつ。



護岸提防で一斉放水

楽しかったワッホイ

根古屋子供会

根古屋子供会(会員四十六人)は、一月十五日の小正月に、昔なつかしいワッホイ(鳥追い)祭りを行いました。父兄と子供たちでワッホイ小屋をつくり、もちつきなどをし、小屋の内で食べ楽しい一日を過ごしました。最後に小屋を燃し、みんなで火にあたって病気にならないようにと健康を祈りました。



ワッホイ小屋の前に集まった子供たち

寿社会として築き上げるためには、長期的な展望のもとに現在の社会保障制度を総合的に見直すことが必要であり、とくに医療保険制度については、適切な医療が安定的に保障される制度を確立することが大切であり、そのためには費用負担の在り方についても再検討されることは当然である。また、今回の改正は、各保険制度間の給付と負担の公平化をめざすものであり、将来

の医療保険制度の一元化への橋渡しとしての意義は極めて大きいものと思う。加入者按分率の是正を

そこで私は、今回の改正事情のうち、加入者按分率の是正の必要性をとくに強調したい。ご承知のとおり、現行の加入者按分率は四四・七%であるが、その結果、被保険者一人当たりの老人医療費負担額は、組合健保は一万五千元、政管健保は一万八千元であるのに対し、国保は三万円となっており、極めて不公平な負担関係と言わざるを得ない。これは、若い時代に組合健保や政管健保に加入していたサラリーマンが、定年などによって退職すると、一般的には国保の被保険者になるという制度上の仕組みのため国保の中に占める老人のウエイトが

次第に高くなっている。六十一年度現在における被保険者中に占める七十歳以上の老人の割合をみると、組合健保は二・九%、政管健保は四・三%であるが、国保は一・五%という高い率を占めており、この傾向は、高齢化の進行に伴って、今後ますます強まってくるのが明らかである。老人医療は国民のすべてが公平な負担によって支えていくというのが、老健法の基本理念である。今後の高齢化社会の中で、老人医療制度を安定的に維持していくためにこの理念にもとづいて加入者按分率を一〇〇%に改めることは是非とも実現されなければならない重要な課題である。この加入者按分率の改正については、衆議院において段階的实施をはかるための修正がなされているが、負担の公平化という意味からこれ以上後退することは許されないと考える。

# 「新人類」の成人式

—町で一六三人が—

「新成人のつどい」が、こ  
としも一月十五日に玉造町中  
央公民館で開かれました。町

で新成人を迎えたのは百六十  
三人。会場内は晴着姿のほな  
やかさでいっぱい。

つどいは第一部「式典の部」  
と第二部「つどいの部」にわ  
かれて行われました。

新成人を代表して二人に成  
人証書の授与が行われたあと  
坂本町長はお祝いのことばの  
なかで「この郷土玉造町の限  
りない発展を支えるのは若い  
皆さんの情熱と行動力です。

どうか、そのもてる力を存分  
に発揮し、新しい時代を築い  
て下さい」と述べ、二十歳の  
新成人を祝いました。

## 新成人者ひとこと(敬称略)

これに対して二人の成人者  
代表から感想が発表。大曾根  
真一さんは「成人式は人生の  
新しい出発点であり、新しい  
出発点は今後の目標を立てる  
ことだ。私は「思いやりのこ  
ころ」を人生の目標としたい。  
新人類としての思いやりの心  
を育て、この二十歳を機会に  
小人から君子の心になりたい  
と思う。」

坂本雅子さんは「二十歳に  
あこがれを持っていたが、き  
ようその日を迎えた。一人前  
としてあつかわれる大切さを  
しみじみと感じる。でも一つ  
の緊張と大人としての距離に  
まだとまどいがある。これか  
らは自分に厳しく、人にやさ  
しく、他人に迷惑をかけない  
よう努力していきたい」と主  
張。飯島町議会議長の乾杯で  
自由交換に入りました。

鈴木美由紀(荒宿)「そうで  
す。私はもう二十歳なんです  
もう、中学生とはいわせな  
い／＼フッフッフ……」

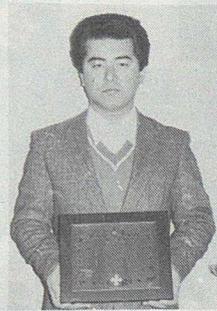
田中一夫(西蓮寺)「自分で  
見つけた道を歩みたいと思っ  
ている。」

金澤みどり(上山)「私は現  
在、青森県弘前市の大学へ在  
学し、児童教育を専攻する傍

## 献血チャンピオンを表彰

このたび、日本赤  
十字社より献血回数  
の多い協力者の皆さ  
んへ銀の楯が贈られ  
ました。玉造町では  
次の四人の方々に贈  
られました。(敬称  
略)

- ◎献血回数四十二回  
代々城正一(里)
- ◎献血回数三十六回  
小澤敏男(羽生)



写真は里の代々城正一さん

- ◎献血回数三十三回  
遠藤 武(上宿)
- 菅谷 猛(浜)

## ヤッター!一等賞が当たった

—お年五年賀はがき—

お年五年賀はがきの一等  
賞が井上郵便局から出まし  
た。当たったのは玉川小学  
校の郡司隆夫君・淳志君の  
兄弟。一月三十一日に井上  
郵便局で西谷英輔局長より

「おめでとうございます。今  
年も仲良くして  
下さい」と書か  
れてありました。



西谷局長と  
隆夫君・淳志  
君兄弟

## まちのわだい

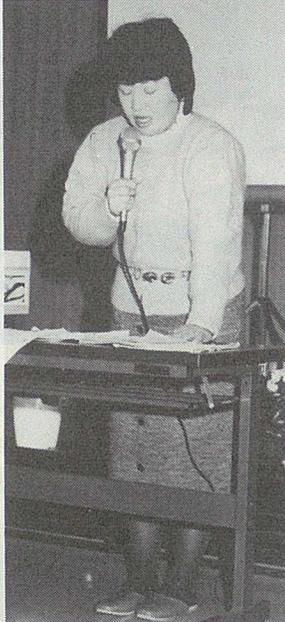


## 羽生小の体育実践を発表

行方郡学校保健研究大会で

行方郡内の学校保健の充実  
と向上をねらって「行方郡学  
校保健研究大会」が、一月二  
十日に泉の農村環境改善セン  
ターで行われました。

で始まり、主催者を代表して  
宮本伝重郎郡学校保健会長が  
あいさつ。大会のなかで健康  
優良児童・生徒合わせて二十  
人の表彰が行われ、玉造町か  
らは羽生小六年の坂入俊徳君  
玉造小六年の関口徳恵さん、  
玉造中三年の今泉健作君と茂  
木恵美子さんの四人が表彰を



発表する柴田教諭

合気道部員として日々を過し  
ています。…一事を貫くこと  
は、容易なようでもなかなか  
うまくいきません。しかし私  
はこの合気道をずっと続け、  
わが「ふるさと」玉造にも合  
気道という名を伝えて行きた  
いと考えています。「世界は  
広い、それより、もっと広い  
のは人の心です。」この言葉に

感動出来るのも合気道をはじ  
めてからだと思います。」  
山中佐知子(羽生)「これと  
いう抱負はありませんが、自  
分なりに人として成長してい  
きたいと思えます。」  
小沼重三(八木蒔)「まだま  
だ二十歳、失敗を恐れず何事  
にもチャレンジしていきたい  
い。」

受けました。  
来賓の祝辞のあと研究発表  
が行われ、児童の部麻生町立  
大和第二小学校は「みんなの  
健康を守るために—保健委員  
会の活動について—」と題し  
虫歯と歯みがきについての調  
査を発表。

生徒の部潮来第一中学校は  
『食生活の実態調査』で、家  
庭での食事や給食の実態を發  
表。

教職員の部では玉造町立羽  
生小学校の柴田友子教諭が『  
体格・体力増進にむけての実  
践報告』と題し、スポーツテ  
ストを通しての体力増進など  
の実践を、スライドを使って  
わかりやすく発表しました。  
なお、研究発表のあと県教  
育庁の真家則夫先生による『  
薬物の人体に関する影響につ  
いて』の講演がありました。



## 青色申告決算 指導を実施中

青色申告決算が、二月十  
六日より三月十六日まで行  
われています。お申し込み  
済の方は、商工会より指定  
されました日に正しい申告  
資料をお持ちのうえご来館  
ください。

〈場所・期日〉  
商工会において、二月十  
六日から三月十六日まで  
(日曜祭日を除く)

〈持参する書類〉  
税務署より郵送されまし  
た六十一年の申告書、決算  
書とともに前期決算書、申  
告書控・現金出納帳、売上  
仕入、売掛、買掛、経費帳、  
国民健康保険納入証明書、  
生命保険、損害保険等の控  
除証明書、印鑑をご持参く  
ださい。

年末年始大売出し福引  
き抽選会当選者発表  
一月六日より十四日まで  
地区公民館、商工会館で福

## 店舗診断希望者を 募集中

引き抽選会を実施したところ  
次の方々が当選されました。  
おめでとございます(敬称  
略)◎特等十万円：桑原正男  
(緑ヶ丘)  
◎一等五万円：若杉正(内宿  
)、郡司健二(中山)、関野  
健二(根古屋)  
◎二等三万円：土子えみ子(八木蒔)、伊藤みき(横町)、  
中田瓦(諸井)、高塚八重子  
(浜)、茂木れい子(手賀)  
なお、加盟店の方々にはご  
協力を頂きまして誠にありが  
とうございました。

ただ今商工会では、昭和六  
十一年度の事業の一環として  
店舗診断希望者を募集中です。  
これは、新改築計画、売上不  
振、陳列換え、店内装飾、従  
業員教育等の経営問題でお悩  
みの方に商工会が専門コンサ  
ルトantを派遣して、前記の  
問題等を指導解決し経営内容  
の向上を目的とするものです。  
コンサルタントの謝金は商工  
会が負担しますので、すべて  
無料です。ご希望の方は早め  
に商工会までご連絡ください。

# まつり

『第7回玉造町公民館まつり』  
が、1月10日から13日までの  
4日間、中央公民館で開かれ  
ました。そのときの催しもの  
をスナップで紹介しします。



▶ 木目込人形教室生作品発表展



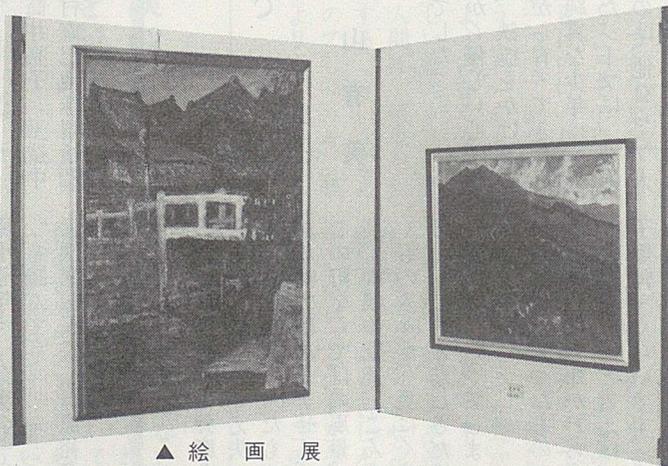
▶ 木目込人形教室  
◀ 小・中書初め展



◀ 生花展



▲ 手芸展



▲ 絵画展



◀ 手すき和紙実習会

## 故若泉利夫さんに『勲五等瑞宝章』

昨年11月3日に亡くなられた芹沢の若泉利夫さんに、11月30日付で「十六位勲五等瑞宝章」の叙勲があり、伝達式が12月12日に水戸保護観察所で行われました。このたびの叙勲は、長年にわたる保護司活動の功績が認められたものです。

故若泉さんは、昭和23年に現原村役場に入り、同29年に収入役に就任。昭和30年に役場が統合されてからは、36年から3年間総務課長を歴任しています。

保護司には、昭和25年から亡くなるまで36年間務めました。その間、人権擁護委員も昭和41年から10年間務めています。

### \*主な賞罰\*

- 昭和48年5月3日 県知事感謝状
- 昭和50年5月25日 法務大臣感謝状（人権擁護委員として）
- 昭和54年10月18日 全国保護司連盟会長表彰
- 昭和57年3月1日 法務大臣感謝状（保護司として）
- 昭和57年10月3日 法務大臣表彰（保護司として）

## 西谷さん・細谷さんが

### 鹿行身障の表彰を 協会長の表彰を

昨年十二月十二日に潮来町中央公民館で開かれた、第四回鹿行地区「障害の日」記念集会で、玉造町から西谷力造さんと細谷米子さんの二人が、鹿行身障者福祉協議会長表彰を受けました。

西谷さんは木工業に、細谷さんは洋裁にそれぞれ体の障害を克服して自立更生者として立派に社会復帰されているその実績が認められ表彰を受けたものです。

「障害者の日」記念集会で、玉造町から細谷米子さんが「私の人生」と題する体験発表を行いました。

### 体験発表

#### 私の人生

#### 細谷米子（竹の塙）

私は、小さい時から脱臼（だつきゅう）の障害を持ち今日に至っております。

私はいつも両親に感謝しております。

私は、ビニールの風呂敷、ペンテルの芯（しん）入れ、人形づくり等寒中でも夜中まで時間の過ぎるのも忘れ、内職にがんばってききました。

内職も、自分一人だけではなく、何人かと一緒にできたこと、女ながらに決意をし、仕事場を増築し、内職をしていた主人の家に出入りしていた方から仕事を紹介していただき、現在は洋裁の婦人物のキッチンエプロン、スカートなどを手がけて、制品を東京に送っている毎日です。

私の小学校時代をふりかえると、体操の時間はいつも見学、運動会は言うにおよばず、行軍の練習の時も学校に待機という日々でした。自分の足が丈夫だったら、皆さんと一緒に歩いたり運動が出来るのになあ……と、何度悔やんだか知れません。それでも、家事の手伝いはもち論、子守りまでしながら登校したおぼえがあります。

そのような障害を負った私に、両親は手に職を持つことが将来一番の自立の道ではないかと考え、洋裁・和裁・お花・お茶と、女性の身上に必要な芸を習得させてくれました。このことを思うとき、

仕事以外でも、身体障害者の県展に作品を出品したり、県および鹿行のスポーツ大会等に参加させていただき、栄ある金銀メダルを獲得し、かぎりない喜びにひたっている今日このごろです。

## 新春文化講演会

“東洋の魔女”のキャプテンとして活躍した中村昌枝さん（旧姓河西）の「新春文化講演会」が、1月17日に中央公民館で開かれました。女子バレーボールで6年間174連勝と東京オリンピック金メダルの輝かしい記録を打ちたたてたその立役者。“スポーツ・人生・そして家庭”と題して1時間半熱弁をふるいました。



熱弁をふるう「東洋の魔女」中村昌枝さん

# 町長賞に田山有美さん



## 読書感想文コンクール

町立図書館主催による「昭和六十一年度読書感想文コンクール」が一月八日に締め切られ、審査の結果玉造中二年の田山有美さんの感想文「風のみた街」を以て町長賞を受賞しました。

コンクールには、町内の小中学校児童生徒から八百点に

のぼる応募があり、そのうち十九点が入賞しました。入賞者及び題名は次のとおりです。

- ◎教育長賞 芳野明美（玉造小四年）、「生きるんだ名犬パイルを読んで」、山口真樹（羽生小三年）、「宇宙人のいる教室」を読んで、石橋ひさえ（現原小一年）、「まちがいパンツの一年生」
- ◎部長賞 田口瑠美子（玉造中二年）、「あしたの降水確率のパーセント」を読んで、並木香寿美（玉造小一年）、「一年一くみで、一ばん元氣なくろさわくんへ」、鈴木昭子（現原小五年）、「久美の一ばん星」
- ◎図書館長賞 野原裕子（手賀小六年）、「ガラスのうさぎ」を読んで、千ヶ崎博光（玉造西小二年）、「わるぐちしまいます」を読んで、菅谷梢（玉造西小四年）、「かたうでの少年剣士」を読んで、山口典江（玉川小四年）、「大五郎は、天使のねをつけた」
- ◎佳作 青木洋子（手賀小三年）、「若泉敦子（玉造中二年）、「森作恭子（玉造中三年）、「藤崎美香（玉造小三年）、「成井亜紀（玉造小五年）、「小沼洋子（玉川小二年）、「狩谷佳代（羽生小六年）」

## 新刊書の案内

- 赤川次郎「埋もれた青春」
- 澤田ふじ子「忠臣蔵悲恋記」
- 三浦綾子「草のうた」
- 加藤仁「国鉄崩壊」
- 田辺聖子「ほのかに白粉の匂」
- 土井たか子「土井たか子マイウェイ」
- 篠田学「篠田学の今日から踊れるダンスの本」
- 糸井重里「家族解散」
- 八木心一「筑波山がまの油物語」
- 足立東「逆転無罪」
- 山と溪谷社「とっておきローカル線の旅」
- 吉村典子「たのしい家具絵つけ」
- 木村修康「茨城の風土記と短歌」

## 貸出券が 変わります

四月から図書館の貸出券が変わります。有効期間が昭和六十二年三月三十一日までの貸出券（緑色）をお持ちの方は「館外利用登録カード」を書いて、新しい貸出券（黄色）を作りかえてください。

玉造町に住んでいる方、通勤、通学している方などなたでも登録することができま。初めての方も、どしどし登録して図書館を大いにご利用ください。

## 町長賞

### 「風のみた街」を読んで

玉造中二年 田山有美

この物語を読んで、私は改めて戦争というものの、恐ろしさ、悲しさ、愚かさを知りました。今までに、戦争について、物語は、何冊も読みましたが、こんなにも戦争の後遺症の尾をひいている日本の現実に近くて、もの悲しいも

のために学校でも弾磨きなどをさせられ、夢さえ失ってしまいました。失ったものはそれだけではありません。町やこの町ならではの風景、そして、両親や友達。こんなに多くの人々が、炎にくるまれて、寂しさと悲しさだけを残して消えていってしまいました。

しかし、失ったものがそれほどあるにもかかわらず、生まれたものはと言えば、「原子爆弾」ぐらいです。このようなものが生まれて、果たして、人間のために、何の利益をもたらすのでしょうか。人間は、原始人から始まり、この世の生物の中で、唯一、道具を使い、言葉を用います。自然を、その状況以上に変えてゆけます。そんな素晴らしい人間が、何故、同じ人間を傷つけ、殺し合ったりしなければならぬのでしょうか。それしか方法はないのでしょうか。もしそうなら、人間とは、愚かな生物だと言わざるを得ません。どんなに素晴らしい

い物を生み出せても、人の命をうばい合うようなことは、人として最低の行為であるからです。

何も、人がみなそうではないかもしれません。最初は数人で始まるのです。ところが終わりに関係ない人まで巻き込み、洪介のような不幸せな人々をつくり出すのです。ぎせい者を出してまで、勝敗を決める必要があるのでしょうか。

確かに人間はあらゆる角度から進歩しつつあります。しかし、今のところその進歩の視野は、兵器に向けられています。爆弾一つで、街が一つ消えてしまいくらいのものまで作られるようになりました。こんな素晴らしい能力があるのにどうして人間は、戦争をしないで解決する、ということを考えているのでしょうか。核兵器を作るよりも、戦争をし

ないで、幸せを築くという方が、それ以上の進歩ではないのでしょうか。本当の幸せというものは戦争をして築けるのではなく、ひとりひとりが平和を願い、心が豊かになつてこそ築けるのです。

私達は、戦争の本当の恐ろしさをまだ知りませんが、原爆症などで今も苦しんでいる人がいるし、心に大きな傷を受けた人もいます。この現実を



隠すことなく、これからも真っ直見つめ、いつの日か、戦争のかけらも知らない人達が生まれてくるのを願っています。

## 議長賞

### 「植村直己・地球冒険62

#### 万キロ」を読んで

玉造中二年 筒井亮子

人間の運命とは、そういうものなのかも知れない。読み終えて、私の心は感動とはまたひと味違った、言い知れぬ余韻に満たされた。

が、何となく入ってしまったというような、あまいなものだったからだ。もし迷っていた時、先輩が声をかけて入部を勧めるということがなかったら、あるいは冒険家植村直己は存在しなかったかも知れない。運命とは、本当に不思議なものだ。

命をかけて、夢を追い続ける宝島の少年：植村直己。この世界的な、大冒険家と山との出会い、さぞ劇的なものだろうと思える。だが、そんな考えはあまりにも簡単に打ち砕かれた。というのは、明治大学山岳部への入部の動機

が、何となく入ってしまったというような、あまいなものだったからだ。もし迷っていた時、先輩が声をかけて入部を勧めるということがなかったら、あるいは冒険家植村直己は存在しなかったかも知れない。運命とは、本当に不思議なものだ。

彼の成し遂げた数々の業績は、もうすでに書物やアルバム、そして映画などいろいろな紹介されているので、詳

しく述べる必要はないかも知れない。しかし、それらの一つ一つの偉業を貫いている植村直己の生き方は、私達一人一人を勇気づけ、奮立たせてくれる。私は、初めて当人の写真を見た時、これが有名な植村直己であると、とても信じられなかった。なぜなら、私の頭の中にあつたイメージと、あまりに違う体型的だったからである。写真の人は、自然と闘ってきた人にしては小さいし、丈夫そうにも見えない。極限の世界を体験してきた人にしては、弱々しい。そう思ったからだ。だが、その写真を見ているうちに、人は外見でないのだということに私は気付いた。

彼が大学生の時、ついたニックネームが、「どんぐり」。隊員の中で、一番体が小さく、力も弱くて、山に登るたび重い荷物にたえきれず、しょっちゅう転んでいたもので、ついでだそう。この小さなどんぐりが、後、大きな人物になろうなどと、誰が想像できただろう。彼自身、思いもしなかったらう。要は、気持ちの持ちようなのだ。

「こうと思ったら何でもやってみよう性格」これは、彼の中学時代の先生が、彼を評した言葉だ。だが、これを無謀と考えてしまったのは正しくない。なぜなら、彼の行動の一つ一つは綿密な計画のもとに実行されているからである。

用ください。

※登録切替受付日：二月一日（日）から

○現在の貸出券（緑色） 昭和六十二年三月三十一日まで有効。

○新しい貸出券（黄色） 昭和六十五年三月三十一日まで有効。

(税)の窓

申告相談日をお忘れなく!

ことしも町県民税の申告時期がまいりましたが、左の日程表により申告相談が行われ

申告相談日程表

Table with columns: 指定日, 申告会場, 午前9時~午前11時, 午後1時~午後3時. Lists dates and locations for tax consultation.

免許更新の手数料が 変わりました 昭和62年1月1日から免許関係の手数料が次のとおり変わりました。

Table with columns: 更新手数料, 再交付手数料, 原付申請手数料, 改正前, 改正後. Shows fee changes for license renewal.

運転の危ない 習慣・悪いクセ

- 人間には頭で理解していてもなかなか直せないという悪いクセがあるものです。自分の運転を振り返って、ぜひ今年悪いクセを直しましょう。
= 運転姿勢の悪いクセ =
▷座席を前に引きすぎるクセ
▷座席を後ろに引きすぎるクセ
▷シートを倒しすぎるクセ
▷窓側に寄りかかって座るクセ
▷窓枠に肘をつく片手ハンドルのクセ
▷チェンジレバーに片手をおいたままにするクセ
▷運転中に顔や髪の毛などをなでるクセ
▷ハンドルをかかえこんで力を入れるクセ

~麻生警察署~

看護婦等の免許のある在家庭の皆さんへ

いま県では地域住民の医療の確保と向上をめざして、「看護専門職」として自覚ある皆さん」の参加を求めています。郷土の患者さんのため、また地域保健活動の場にあなたの持っている豊かな経験と知識とを社会に活かしてみませんか。

「国の進学ローン」をいこう

今春進学されるお子様をお持ちの方におすすしめします。★ご利用いただける方：高校・高等専門学校、短大・大学

NHK学園の通信講座で学習を

NHK学園では、生涯学習講座の春の受講生と高等学校の生徒を募集しています。▽生涯学習講座(通信講座) 教養と趣味を深めるための書道・硬筆・俳句・短歌・囲碁など32講座です。

▽高等学校 普通科コース(通信教育) 四年間の学習で高卒資格が取得できます。○申込期限：四月十五日

信教育)

国語・英語など21科目を学習します。○申込期限：四月三十日

☆詳しい案内書ご希望の方は、お近くのNHKまたは〒一八六 東京都国立市富士見台二一三六 NHK学園八E十一係 (☎〇四二五—七二—三二一五)へ。案内書は無料です。

県立水戸南高等学校 (通信制)の生徒募集

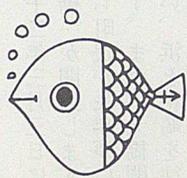
働きながら高校を卒業できます。▼願書受付 三月二日~四月四日(願書は七十円切手をは

開かれます 登記相談所が 二月二十七日(金) とき

午前十時~午後三時 ところ 麻生町麻生 水戸 地方事務局麻生支局

この金額は今までと同額ですが昭和六十二年二月一日からむこう三年間変えません。(農業委員会)

第153回 公民館謡謡教室



兼題「南枝梅・開・発・千・萬」 雪の中でもふくらむ蕾 老いた梅にもど根性 都美 価千金家族の笑顔

東風と逢うたに素知らぬ顔で 梅は今年も清く咲く 五十路 梅に松竹万両活けて 年始客待つ応接間 美代 耐える風雪苦勞は見せず

吉と出ました今年の運は 結ぶおみくじ松の枝 藤娘 古いの嗜身辺整理 とくじ

吉のどかな梅日和 きみ 里のおみくじ心に秘めて 幸を願って梅の空 琴子 春の魅梅一輪に 幾代

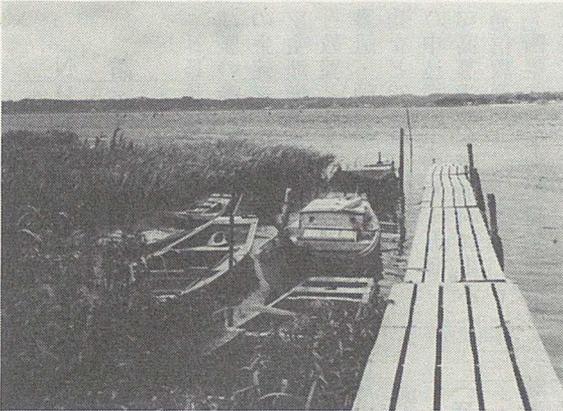
年の始めに五十路の雅友が 心寄せ合う謡謡開き 豊山 変わりせわしい浮世の流れ 長い眼で見る老の春 尚詩

『玉造と出島を  
むすぶ』

柏崎～浜渡船と霞ヶ浦大橋のあゆみ展

昭和六十二年三月三日に「霞ヶ浦大橋」が開通します。わたしたち町民が長年夢に見た架橋です。また、大橋開通にともない、浜と柏崎を往来していた渡船が廃止されることになりました。

そこで、玉造と出島をむすんできた渡船の歴史と、霞ヶ浦大橋の完成で陸続きとなる



提防が出来る前の浜の渡船場

県営渡船の廃止と大橋開通

◎3月4日から廃止される渡船  
玉造町浜と出島村柏崎を結ぶ県営渡船が、大橋開通に伴い3月4日から廃止されます。  
◎霞ヶ浦大橋の一般開通は3月3日午後3時  
大橋は午前6時～午後8時まで有料となります。  
〈軽・普通車〉 350円  
〈大型車〉 500円・1,200円  
(いずれも片道料金)

両町村の文化交流と相互理解のために、展示を開催いたします。

☆あゆみ展☆

日時：二月二十二日(日)～三月六日(金)  
午前九時～午後四時三十分、但し二月二十三日(月)、三月二日(月)は休館です。

場所：玉造町立図書館二階。

内容：渡船、霞ヶ浦大橋の写真、想い出の作文等の展示。ビデオ「渡し」の上映。

☆講演会☆

『霞ヶ浦の水上交通史』茨城大学教授中川浩

一先生。

日時：三月四日(水)午前十時  
会場：玉造町立図書館。

文化財講演会を開催

『建築文化遺産の継承』茨城県文化財保護審議会委員一色史彦先生

伝統ある玉造町の有形文化財(建造物)の姿と文化財保護のあり方を説きます。

日時：三月五日(木)午後二時  
会場：玉造町立図書館二階。

休・祭日当番医

2/22	日曜日	方波見	医院 ☎50551
3/1	"	関野	医院 ☎60102
3/8	"	根本	医院 ☎50138
3/15	"	金塚	医院 ☎50556
3/21	春分の日	根本	医院 ☎50138
3/22	日曜日	関野	医院 ☎60102

(診療時間) 午前9時～午後4時

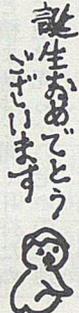
編集後記



新春の取材から  
○圧倒的な晴着軍団の「あでやかさ」に、ひっきさよう美の感性は視覚だけの問題なのだ  
と錯覚しました。

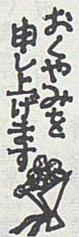
(新成人のつどい)  
○「精神一到何事か成らざらん」：寒さ・冷たさを感じたのは心の怠慢なのかな。

(寒げいこ)



誕生おめでとう  
産

赤ちゃん	ところ	舟津	諸島	谷井	西蓮寺	新田	諸井	緑ヶ丘	緑ヶ丘	上島	榎島	宿根	上野	加山	濱茂
赤ちゃん	ところ	本	塚	葉	英次郎	大輔	恵	美	将	暁	千	忠	務	子	陽
続柄	保	加	津	美	綾	恵	正	弘	明	行	一	和	作	孝	芳
出生	一	二	一	二	二	二	二	二	二	二	三	三	三	二	一
出生	12月														



死亡

ところ	横町	新宿	横町	八木	上宿	加茂	加茂	濱洲	沖洲	濱洲	上洲	高須	羽生
ところ	横町	新宿	横町	八木	上宿	加茂	加茂	濱洲	沖洲	濱洲	上洲	高須	羽生
氏名	鈴木	茂木	植木	千崎	石井	藤田	藤田	森田	幡谷	高木	菊池	栗山	福田
氏名	鈴木	茂木	植木	千崎	石井	藤田	藤田	森田	幡谷	高木	菊池	栗山	福田
死亡	12月												